

●第2回佐賀県地域福祉計画策定委員会出席報告

●改正介護保険の改正を成功させよう！～市民協MMニュースより抜粋

●講演会 ～レビー小体型認知症～

●上映会 認知症への理解、そして回復追う「僕がジョンと呼ばれるまで」

●介護保険改正と新しい地域支援事業学習会〈福岡県福津市〉～参加報告～

●各ブロックより連絡

●10/4 宅幼老所笑びす 10周年記念講演会「認知症のことをもっと知ろう」講師 松本一生氏

●連絡会主催 11月14日 サンメッセ鳥栖 富山型デイサービス 世話人会報告

●デイサービス送迎安全運転のために（福祉有償運送運転者講習会開催）

●腰痛予防対策講習会 ～職員の介護技術研修として～

●新規加入 ★NPO 法人鳥栖市地域共生ステーションとさくさん

●第2回佐賀県地域福祉支援計画策定委員会出席報告

8月26日に江口副代表の代理として、初めて上記の委員会に参加させていただきました。正直、医師会や民生委員などの代表の方ばかりで、私には場違いという感じでしたが、簡単に報告します。

この計画は、4年に1度見直しをされており、4年前に大きく変更されているので今回は、大筋の変更はなく見直し程度の変更が前提になっていました。

今計画の中で、まず感じたことは、地域共生ステーションの言葉があちらこちらに出てくることです。それには、佐賀県が「共生」ということに力を入れていることが伺えますし、地域共生ステーションの活動に期待をしているということがいえると思います。

詳しくは、誰もが安心して暮らせる拠点づくりの中で、「地域福祉の拠点である地域共生ステーションについてこれまで以上に地域の拠点として定着する…。今後は地域共生ステーションは地域の身近な相談窓口になることも期待されます。」とされており、具体的な取り組みのなかでも地域共生ステーションの質の向上の支援、地域共生ステーションでの施設見学介護体験の実施などがあげられています。（具体的な内容については、今後ブロック会議や世話人会でも検討していく予定です）。その他のもボランティア活動の支援などでも地域共生ステーションのことが取り上げられています。

一方で、県の考えとして地域共生ステーションの中でも宅老所＝高齢者中心。ぬくもいホーム＝共生。という考えがあり、「ぬくもいホームへの転換」「ぬくもいホームを増やす」等という文言があり、宅老所でも子供や障害児者と共生している事業所もあり、私としては県が共生ステーションを宅老所とぬくもいホームとに分けている考え方にはなんとなく疑問を感じました。（私だけかも…こだわりすぎかな…）ともあれ、他の事業者等でこの計画の中に地域共生ステーションのように明確に打ち出されている団体はありません。文頭にも書いたように、地域共生ステーションに対する期待のあらわれだと思いました。

地域共生ステーション以外の内容では、4月に生活困窮者自立支援法ができ、生活困窮者に対する支援が新たに加わっており、今後障害者の人権に対する内容も加わることになりました。

今後もう一回この委員会があり、議会などを通したり、多くの人から意見をもらった後、11月ごろには完成する予定です。(ひがたの里 伊藤もと子)

●改正介護保険の施行を成功させよう！～市民協MMより抜粋～

新事業のための新法人設立！ 市民協は、19日に常務理事会を開き、上記のことを決定。改正介護保険については多くの問題点はあるが、この改正を成功させるために頑張る。ことに「サービスB」は圧倒的に不足しているので、この分野が発展していくようにする。また、「協議体」形成に協力すると共に、生活支援コーディネーターには積極的に名乗りを上げる。

《情報》ニチイ学館、4～6月7年ぶり最終赤字 ～介護人材不足響く～

ニチイ学館は、2015年4～6月期の連結決算は、最終損益が11億円の赤字と8月12日に発表(前年同期は1億4700万円の黒字)。4～6月期としては08年以来、7年ぶりの最終赤字に。ホームヘルパーなど介護職員の人材不足やサービス利用者が減少したのが原因。他に、有料老人ホームの新規開設に伴う先行費用もマイナス要素。売上高は横ばいの678億円、4月からの介護報酬改定に伴うサービス単価の下落が響いて介護事業が減収となった。他方、医療事務受託などの医療関連事業は大型案件の受注で増収。

●講演会

○第二の認知症状 ～レビー小体型認知症をご存知ですか？

講師 小坂憲司氏

横浜市立大学名誉教授・クリニック医庵センター南・レビー小体型認知症研究会代表世話人

とき 2015年10月11日(日) 12:30～15:00

ところ さいとぴあ(福岡市西部地域交流センター)

シンポジウム 「レビー小体型認知症について」

小坂憲司氏 講師

坪井義夫氏 福岡大学病院神経内科教授

合馬慎二氏 福岡大学病院神経内科医局長

内田秀俊氏 認知症の人と家族の会福岡県支部代表

阿部かおり氏 認知症の人と家族の会福岡県支部世話人

定員300名 参加費 無料

※お申込は直接 認知症の人と家族の会福岡県支部まで 092-771-8595

●佐賀県初上映会 ～認知症への理解、そして回復を追う～

2015年11月11(水) 佐賀県立美術館ホール

○僕がジョンと呼ばれるまで ～アメリカの介護施設で行われたおばあちゃんたちのチャレンジ、それはみんなが笑顔になる希望の物語～ www.bokujohn.jp

●介護保険改正と新しい地域支援事業学習会(福岡県福津市)

～参加報告～

27年度4月から、介護予防・日常生活支援総合事業が始まり、その変化をすでに大きな受け止めていましたが、このフォーラムに参加しその思いはより強固なものになりました。保険制度の限界から、国が確実に新たな仕組みへとシフトしていこうとする姿勢は、全国の地域で展開されている様々な成功事例を根拠とした説明から伺い知れます。

介護保険制度が始まったときの民間参入の謳い文句は響き良く、予定通り？介護保険事業所が星の数ほど増えました。受け皿の整備は一つの到達点でしたが、今はオール介護保険の仕組みの中でシステム化された専門が15年の間で、他を寄せ付けない足かせになっていることも一方では受け入れなくてはならない事実です。

学習会は、福津市とさわやか福祉財団が主催したもの。福津市はより生活支援を充実していくための協力者として、さわやか福祉財団と協定を結んでいます。

4月に介護保険が改正されたばかりですが、30年改正は医療制度と併せて実施される大きな改正と言われているので、議論のゆくえを見守っていかなければなりません。新しい総合事業はこれまでのやり方を大きく変える仕組みとして位置付けられていますので、今後もその動向を見つめていきたいと思えます。（ふくしの家 江口）

●ブロック活動

【中部ブロック】

9月24日「地域共生ホーム愛あい（多久市）」でブロック会議を開催しています。

【北部ブロック】

唐津地区ミニブロック研修会が開催されました

日程 9月24日(木) 14:00

会場 北波多公民館 1階第2会議室

内容 事例検討会(対応困難事例・成功事例等を各施設から発表し、意見交換を行う)

【西部ブロック】

嬉野・鹿島・太良地区の研修会（毎月開催されています）

9/16 事故・ヒヤリハットの分析、脱水・褥瘡のリスクマネジメント

介護事故防止など、鹿島市民交流プラザにて開催されています。

次回は、10/21の予定。

研修項目は、専門用語、歩行支援用具、移動介助、ボディメカニクス車椅子の基本操作、安楽な姿勢と褥瘡などとなっています。

【会場は、塩田町・楠風館】 お問合せは「宅老所しきなみ」まで

【東部ブロック】

9/10 古川世話人（宅老ちよだ）が、鳥栖市地域共生ステーションとさくさんを訪問。

●10月4日(日) 宅幼老所笑びす10周年記念講演 参加費1000円

①講演 ~認知症のことをもっと知ろう~

松本診療所(ものわすれクリニック) 院長 松本一生 氏

②パネルディスカッション

- ・松本一生 氏
- ・熊本県認知症介護指導者 西村哲夫 氏
- ・宅老所しきなみ 代表 西野弘子 氏
- ・佐賀県地域共生ステーション連絡会 副代表世話人 江口陽介

日時 : 平成 27 年 10 月 4 日(日) 13 時 30 分~15 時 30 分 (13 時開場)

場所 : 北方公民館 (住所 北方町大字大崎 2217 番地)

主催 : 宅幼老所笑びす 協賛 : 宅老所ひなた / 佐賀県地域共生ステーション連絡会

お申込み・お問合せ 宅幼老所笑びす [0954-36-4936](tel:0954-36-4936) まで

次の日曜日です。北方公民館まで、ふるってご参加ください!!!

●佐賀県地域共生ステーション連絡会世話人会 報告

【主要協議事項】

①連絡会主催イベントのお知らせ

富山型デイサービス 惣万佳代子氏 来佐 11 月 14 日 (土)

鳥栖市地域共生ステーション「とさくさん」と連携し、11 月 14 日に富山県の惣万佳代子氏をお招きし講演会及びパネルトークのイベントを開催致します。会場は、サンメッセ鳥栖。世話人及び会員の皆様も是非、ご参加ください。

詳細が決まり次第、チラシ等の配布協力も含めご案内致します。

②佐賀県地域共生ステーション開設等支援事業 事業計画について

アドバイス事業や研修等は、昨年度までの内容を踏襲した形(但し訪問する際は佐賀県と密接な連携を追加)で、新しく「住民参加のイベント」や「調査・研究」等を盛り込み、10 月 6 日までに事業計画を佐賀県まで提案致します。ブロック代表の皆様には、イベントの企画等をご提案するかもしれませんのでよろしくお願い致します。

●デイサービス送迎の安全運転スキルアップに

10 月 31 日、11 月 1 日の両日、さが福祉移動サービスネットワークにて、福祉有償運送講習会が開催されます。全運転のスキルアップという研修目的でも受講できます。くわしくは「さが福祉移動サービス・ネットワーク(ふくしの家)にお問合せください。

●腰痛予防対策講習会

全国 47 会場で開催される講習会です。「中災防+腰痛予防対策講習会」で検索し、お申込ください。佐賀会場は、平成 28 年 1 月 13 日（水）に佐賀県労働基準協会で開催されます。参加費は無料です。

●新規会員

★NPO 法人鳥栖市地域共生ステーション「とさくさん」

佐賀県で唯一、富山型デイサービス方式で基準該当を取得し実践されています。地域とのふれあいも盛んで、居場所づくりなど地域コミュニティづくりにも力を入れられています。連絡会としても今後の取り組みを応援してまいります。

●27 年度会費更新がお済でないところはお早目にお願ひ致します

新聞記事

介護事業者の倒産最多に

今年 1～8 月、報酬減など響く 2015 年 09 月 20 日 16 時 04 分 【ネットより抜粋】

介護サービス事業者の倒産件数（負債額 1 千万円以上）が、今年 1～8 月の 8 カ月で前年 1 年間を上回る 55 件に達したことが、20 日までに信用調査会社の東京商工リサーチの調べで分かった。2000 年の介護保険制度開始から、年間倒産件数の最多記録となった。事業者を支払われる介護報酬が 4 月に 2・27%引き下げられたことや、景気回復で他業種に人材が流れたことによる人手不足が主な要因。高齢者が利用先の施設を変えなければならなくなったといった影響が出ている。

.....
～地域福祉推進拠点のネットワーク～

佐賀県地域共生ステーション連絡会

〒849-0937 佐賀県佐賀市鍋島三丁目3番20号（鍋島シストハーモニービル3F）

認定NPO法人市民生活支援センターふくしの家事務局内

TEL:0952-36-6865 FAX:0952-36-6895 メール:fukushinoie@world.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www.fukushinoie.jp>

※メールアドレスが不明なところにはファックスにて送信しております。

※ファックス受信の事業所様は、お手数ですが、上記メールアドレスにご返信ください。

※このMMニュースは、関係行政機関にも配信しています。

※現在、連絡会のホームページの変更中です。お時間がかかりますが今しばらくお待ちください。